

西山地区の実践活動

平成30年度

平成30年度、西山地区では4つの実践・チーム活動が行われました。

「あいさつ」チーム

あいさつを通して地域の安全安心の強化を目指す「あいさつ」チーム。今年度は、地域づくり全体の情報発信紙”しずつな“と”コラボし、”にしつな“と題して情報発信を行いました。また、9月に開催された「にしやま大運動会」を盛り上げるため、住民とともに牧草ロールアートを作成し、あいさつし合える関係づくりを進めました。

「こーでねーと（旧西山十景）」チーム

様々な角度から地域資源や魅力を再確認し守り残していくことを目的に活動するチームとして「こーでねーと」と名前を新たにした今年度は、西山在住の写真家に写真講座を全3回依頼。参加者と交流を交えながら、撮影テクニックや構図を切り取る視点など、プロから本格的な技術を学びました。

「西山マップ」チーム

訪れた人に西山の深い魅力を感じてもらい、交流人口の増加を目指す「西山マップ」チーム。今年度もマップを活用した“炭焼き職人の窯を見学するミニBBQツアー”を開催し、普段は見ることのできない炭窯の見学や、白炭を使ったBBQを楽しみながら、西山の深い魅力を五感を使って感じてもらいました。

「にしやま大運動会実行委員会」

地区内小学校の統合を機に、地域住民の交流の場づくりを目的に活動する「にしやま大運動会実行委員会」。チーム名を新たに今年度は、小学校PTAや西山体育会とともに、“第1回にしやま大運動会”を9月に開催し、地区内外問わず西山地区に関係する企業や商店から協賛を得て、多世代の交流を図ることができました。

